

# 松本清張生誕100年記念巡回展

# 松本清張展 100

清張文学との新たな邂逅

本展では、作家としての基盤を形作った前半生の小倉時代と、旺盛な探究心をもってたゆまぬ挑戦を続けた後半生の作家活動とに焦点をあて、国民的作家松本清張の全貌を紹介します。



写真提供(書斎・書庫の清張3枚) 文芸春秋

## 小倉時代の松本清張 — 〈作家誕生〉まで

「西郷札」の入選は昭和25(1950)年12月で、松本清張41歳の年でした。82年の生涯の中間点での作家デビューでしたが、小倉での前半生は作家としての基礎を形作った、知的経験とエネルギーの凝縮した時代でした。新発見の「板櫃尋常高等小学校・集合写真」など、松本清張記念館開館以来10年間の調査で発掘・収集した新資料・新証言を中心に展示します。



新発見！尋常高等小学校時代の清張少年

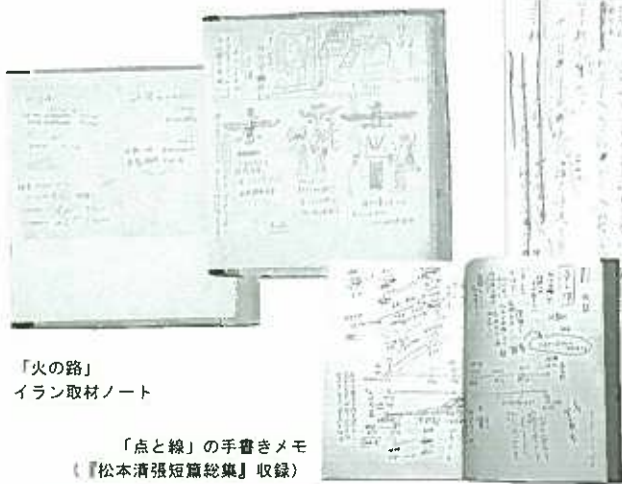


「或る『小倉日記』伝」原稿 日本近代文学館所蔵



佐賀の叔父夫婦へ宛てた手紙 清張直筆

## 清張文学の世界



「火の路」イラン取材ノート

「点と線」の手書きメモ (『松本清張短篇総集』収録)

「黒革の手帖」原稿 初公開 直筆原稿多数

「或る『小倉日記』伝」での芥川賞受賞を機に、昭和28(1953)年12月、松本清張は上京します。亡くなるまでの、東京での40年間の後半生、清張は時代と向き合い、鋭く切り結び、昭和という時代を休むことなく駆けぬけました。そして、たえず新しい領域と形を追究し、ジャンルの枠に押しこめがたい1000篇を超える作品を書きのこしました。

代表作の発想・取材・思索・創作の過程を紹介し、多数の直筆原稿を初公開します。

## 関連イベント

### ①オープニング記念朗読劇

松本清張生誕100年記念企画「或る『小倉日記』伝」  
〔日時〕4月11日(土)17:00～18:10  
〔出演〕劇団 前進座 柳生啓介・浜名実貴・津田恵一  
〔定員〕当日先着150名〔会場〕当館1階文学サロン  
〔ご利用方法〕本展のチケットをご購入いただいたお客様のみ、無料で朗読劇をご利用いただけます。(招待券は除く)\*直接会場へお越し下さい。

### ②開館記念無料日

世田谷文学館開館14年を記念し、本展(土日)を無料でご利用いただけます。  
4月12日(日)10:00～18:00(入場17:30まで)

### ③阿刀田高講演会

〔日時〕4月19日(日)14:00～15:30  
〔講師〕阿刀田 高(作家)〔定員〕当日先着150名  
〔会場〕当館1階文学サロン〔料金〕500円 \*直接会場へお越し下さい。

### ④森福都講演会

〔日時〕4月25日(土)14:00～15:30  
〔講師〕森福 都(作家)  
〔定員〕当日先着150名〔会場〕当館1階文学サロン  
〔料金〕500円 \*直接会場へお越し下さい。

### ⑤松本清張原作映画上映会

(1)5月2日(土)「張込み」  
監督:野村芳太郎 脚本:橋本忍 主演:宮口精二 1958年 松竹 116分  
(2)5月3日(日)「ゼロの焦点」  
監督:野村芳太郎 脚本:橋本忍・山田洋次 主演:久我美子 1961年 松竹 95分  
※今秋、リメイクが全国東宝系で公開(監督:犬童一心)

〔上映〕第1回:11:00～ 第2回:14:30～  
〔定員〕各回当日先着150名(30分前開場、入替制)  
〔会場〕当館1階文学サロン  
〔料金〕500円 \*直接会場へお越し下さい。

\*問い合わせ 世田谷文学館 03-5374-9117